九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[003_002]九州大学情報統括本部ITだより

https://hdl.handle.net/2324/4742150

出版情報：九州大学情報統括本部 : ITだより. 3 (2), pp.1-, 2009. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

ISSN 1882-4447

九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

vol.3 Autumn

九州大学情報統括本部

ITだより

マイクロソフト社 Windows7 サービス間もなく!

サイト／http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/ms/　担当／ソフトウェア事業室
連絡先／Tel: 092-642-2201, 箱崎(99)2201　E-mail: msq@cc.kyushu-u.ac.jp

Windows7

情報統括本部では、九州大学とマイクロソフト社において締結した Microsoft Campus Agreement基本契約に基づきマイクロソフト社ソフトウェア製品の配布をしており、九州大学の職員・学生は常に最新のバージョンを利用することができます。

Windowsの新OS【Windows7】については、発売開始後しばらくの準備期間をいただき提供開始する予定です。なお、準備が整い次第、本事業室のサイトに掲載いたします。

Windows7の強化ポイント：さらに使いやすく簡単に

- **使いやすさ**
  先進的なユーザーエクスペリエンス統合検索。
- **パフォーマンス**
  スピードアップ、消費電力削減。
- **信頼性と互換性**
  管理性、セキュリティの向上。Windows XP互換モードの提供。

目　次

- Windows7サービス間もなく!
- 全学基本メールサービス開始
- 東京オフィスにテレビ会議システム設置
- 全キャンパスの附属図書館の認証手段がIC職員証へ
- USBメモリを使って情報漏洩対策
- 全学共通ID利用上の注意
- イベント予定
- 広報記事紹介

職員向けの全学基本メールサービスを開始しました

サイト／http://www.m.kyushu-u.ac.jp/　担当／全学基本メールタスクフォース　連絡先／Tel: 092-642-2306, 箱崎(99)2306 E-mail: query@m.kyushu-u.ac.jp

平成21年7月1日より全学基本メールサービスを開始しました。これは、九州大学の全職員へ、公式なメールアドレスと、基本的な電子メール環境を提供するものです。従来型のメールソフトでの読み書き機能に加え、迷惑メールのフィルタや、Webメールの機能があり、基本的な利用には十分な機能を備えています。また、このサービスは、新型インフルエンザなどの重要連絡の確実な到達も目的としています。そのため、全学基本メールアドレス宛のメールは、以下のいずれかの方法で定期的に読んでください。

- **自分のメールソフトの受信設定に追加する**
- **現在主に使っている宛先へ転送するよう設定をする**
- **Webメールにアクセスする**

下記にメールの利用や設定などに必要な情報を示します。なお、各個人の全学基本メールアドレスは、内線電話と同様、学内に対して公開されます。

全学基本メールの詳細

以下の Webページをご覧ください。

http://www.m.kyushu-u.ac.jp/

- **サービス内容**
- **設定方法の説明**
- **よくある質問(FAQ)と回答**

全学基本メールの概要

メールアドレスの形式

姓.名.数字3桁@m.kyushu-u.ac.jp
例)kyudai.tarou.123@m.kyushu-u.ac.jp

自分のアドレスの確認方法

https://sso.kyushu-u.ac.jp/mailcheck/

基本的な要件

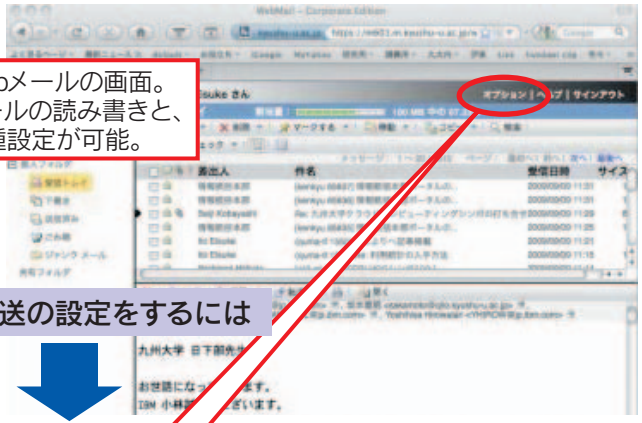
・1人あたりの容量は100MB
・メールの保存期限は30日(受信から30日後に削除)
・(日常的に使うアドレスへ転送することを推奨)
・職員でなくなったら、3ヶ月後にメールアカウント削除

メールソフトの設定内容

項　目	受信用	送信用
サーバ名	pop.m.kyushu-u.ac.jp	smtp.m.kyushu-u.ac.jp
認証用ID パスワード	全学共通ID (SSO-KID)	全学共通ID (SSO-KID)
プロトコル	POP3 over SSL:995 POP3 over TLS:110	SMTP over TLS:587 (submission ポート)

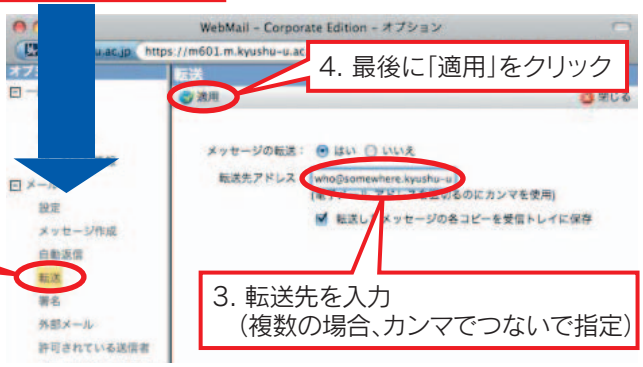
Webメールへのアクセス、及び現在利用中のメールアドレスへの転送方法

https://webmail.m.kyushu-u.ac.jp/ にアクセス



メール転送の設定をするには

1.「オプション」をクリック



東京オフィスにテレビ会議システムが設置されました

連絡先／Tel: 03-3211-8825　E-mail: tokyo-office@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学東京オフィス（東京都千代田区有楽町1丁目10番1号有楽町ビル6階）に、テレビ会議装置が新たに設置されました。この装置は、50インチのプラズマディスプレイと、それをタッチパネル化した電子黒板装置を備えており、双方向での会話に加え、パワーポイントなどPCで表示した資料の送信と受信、タッチペンによる書き込みなどが可能になっています。また、この装置はHD規格に対応しており、高画質でのテレビ会議を行うことが出来ます。

出張先からの会議への参加や、東京オフィスに講師を招いての講演会や遠隔授業などに、是非ご活用ください。

附属図書館の図書館利用者票がIC職員証になります（12月より）

サイト／http://card.kyushu-u.ac.jp/　担当／全学共通ICカード運用事業室　連絡先／E-mail: ic-card-room@cc.kyushu-u.ac.jp

IC職員証の申請はお早めに

本年12月の図書館システム更新に伴い、全キャンパスの附属図書館で、職員の図書館利用者票が「IC職員証」に変わります。従来の図書館利用者票は12月以降使用できなくなりますので、ご注意ください。（学生の方は、従来通り学生証での利用が可能です）

12月以降附属図書館を利用される方は、下記のサイトよりIC職員証の発行申請を行ってください。なお、申請から発効までに10日間ほどかかりますので、申請はお早めにお願いいたします。

IC職員証とは？

全学共通ICカードのうち職員用のものを「IC職員証」と呼びます。伊都キャンパスセンターゾーンに勤務する職員には、既にIC職員証が発行されています。本年7月より、下記の申請サイトでIC職員証の新規申請及び継続申請ができるようになりました。

IC職員証申請サイト
https://ic-card.kyushu-u.ac.jp/

IC職員証の申請には全学共通ID（SSO-KID）での認証を行います。

IC職員証で利用可能なサービス

■ウエストゾーン及びセンターゾーン建物施設の電子錠
■生協の電子マネーによる電子決済（全キャンパス）
■生協の電子マネーによる自動販売機の電子決済（伊都キャンパス）
■附属図書館の入館ゲート及び図書貸出システム（現在は伊都図書館のみ。12月より全附属図書館）

コラム

USBメモリを使って情報漏洩対策

近年、パソコンに記録された情報の漏洩が大きな問題となっています。パソコンは、紛失や盗難だけでなく、故障時の修理によっても、他人に情報を盗み見られる可能性があります。このような問題に対応するため、重要な情報はUSBメモリのような外部記憶装置に記録することとし、さらにその外部記憶装置が他人の手に渡っても中の情報が見られないように暗号化する、という手段があります。これにより、パソコンが故障しても他のパソコンで作業を継続できる上、盗難、紛失時にも情報漏洩の危険性を低減することができます。

この手段の具体的な手順等が、6頁の広報記事一覧にある「パソコンにおけるファイルの保存と情報漏洩対策について」で紹介されています。是非ご一読いただき、参考にしていただければと思います。

全学共通ID利用上の注意（SSO-KIDと学生ID）

サイト／http://sso.kyushu-u.ac.jp/　担当／全学共通認証事業室　連絡先／Tel: 092-642-7234, 箱崎(99)7234
E-mail: id-room@cc.kyushu-u.ac.jp

前回発行のITだよりでご紹介した全学共通IDで利用できるサービスが増えました。それにともない、不正利用が発生した場合の影響も大きくなりましたので、全学共通IDの取扱いには十分ご注意ください。

全学共通IDとは？

・九州大学全学共通IDは、学内の様々な情報サービスで共通に使える利用者IDです。
・職員向けの全学共通IDが、「SSO-KID」です。
・学生向けの全学共通IDは、「学生ID」です。学生IDは学生番号（学籍番号）に基づくものになっています。
・今後、全学的な情報サービスにおける利用者ID及び利用者認証は、全学共通IDへ統合される予定です。

注意事項

・不正アクセスを助長する行為は法律で禁止されています。
・自分のパスワードは厳重に管理してください。ID/パスワードを他人と貸し借りしてはいけません。
・SSO-KID忘れ、パスワード忘れ、SSO-KIDカード紛失などは、窓口へお問い合わせください。
・派遣職員の方や、外部組織からの出向者など、九州大学の活動へ公に係る方にもSSO-KIDを発行しています。申請方法については、窓口へお問い合わせください。

全学共通IDで利用できるサービスは？

●教育情報システム
●学生用メール
●学生ポータル
●kitenet（無線LANアクセス）
●全学基本メール
●全学ライセンスソフト
（マイクロソフト, セキュリティ対策ソフト）
●WebCT（BlackboardWeb学習システム）
●NetAcademy 2（英語学習・言語文化研究院）
●どこでもきゅうと（電子ジャーナル・附属図書館）
●学務情報システム（学務部）
●九州大学シラバス
●スペース管理システム（施設部）
●大学評価・教員業績評価支援システム
●IC職員証Web申請
●事務用計算機システム（事務LAN接続端末の認証）

（平成21年9月現在）

NetAcademy
http://gogaku.kyushu-u.ac.jp/

どこでもきゅうと
https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/db/?special=anywhere

イベントスケジュール

イベント名	開催時期
ホスティングサービス説明会	11月

最新のイベント情報は、情報統括本部のホームページ http://iii.kyushu-u.ac.jp に掲載します。

広報記事紹介

パソコンにおけるファイルの保存と情報漏洩対策について
藤村　直美（情報統括本部）
外部記憶装置を活用した情報漏洩対策の方法について紹介されています。

固有値解法のための非線形型共役勾配法アルゴリズムとその性能評価
西田　晃（情報基盤研究開発センター）
固有値解法のための非線形共役勾配法の並列アルゴリズム，前処理手法等について，比較検討されています。

無衝突乱流加速の数値シミュレーション
村主　崇行（京都大学理学部）
情報基盤研究開発センターの計算機を用いた，宇宙における非熱的粒子加速減少に関する研究成果の報告です。

時間1，2 次精度の圧力安定化･特性曲線法結合有限要素スキームによる 2，3次元非定常Navier-Stokes 方程式の数値計算
野津　裕史（数理学研究院），等
表題の方程式について，解法の適性，及びMPI並列化による効果に関する報告です。

宇宙論的N体計算コードAMROの性能評価と数値銀河カタログ
矢作　日出樹（情報基盤研究開発センター），等
銀河の観測的性質と空間分布の関連を調べるために開発されたプログラムの紹介と性能評価です。

有限要素法による実在建築空間の音場予測
奥園　健（大分大学大学院工学研究科），等
時間領域FEMによる音響数値解析について，実測値と比較することにより信頼性の検証が行われています。

現実場を用いた竜巻発生の数値シミュレーション
下瀬　健一（気象庁気象研究所）
実際に発生した竜巻の数値シミュレーションを行うことにより，竜巻発生過程が解析されています。

空力騒音を支配する非定常流動現象の解析
鄭　宰昊（大学院工学府），等
ファンなどの流体機械システムで発生する空力騒音の要因が非定常三次元流動解析により解析されています。

ターボ機械における旋回失速初生の大規模DES解析
喜久田　啓明（大学院工学府），等
ターボ機械において問題となる旋回失速の現象解明のための非定常三次元CFD解析結果が報告されています。

広報記事は以下のWebページで閲覧できます。
http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/publish/